東大生協からのオンライン授業 に役立つ機材紹介

- 1. 規模合わせたハイブリット授業の機材紹介
 - 1)1~10名
 - 2)11~30名
 - 3)30名以上•••
- 2.紹介した機材のオンラインデモ
- 3.東大生協の現状とご協力のお願い

1~10名の対面参加想定した授業

- ①ヤマハ YVC-330 又は
- ②ソースネクスト MeetingOwl Pro



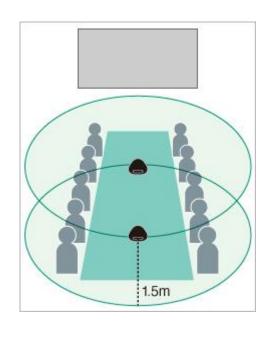
①ヤマハ YVC-330 税込組価 58,900円

- •1~6名で使用するスピーカーフォン
- 収音範囲: ~1.5m推奨~最大3m
- ●USB-AでPCと接続して使用(USBバスパワー)
- •2台を連結することで~10名規模まで拡張可
- •対応OS Win、Mac(メーカー公表は10.14 Mojaveまで)

https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/yvc-330/index

第16回オンライン授業情報交換会 山内先生の実践例で活用されています。

8~10名での使用



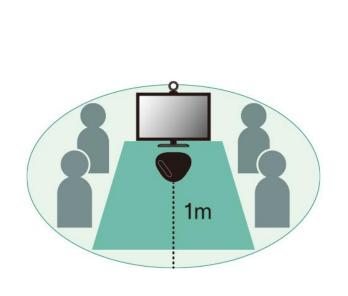


2台を連結し、収音範囲を拡張

注意)YVC-330に接続しないPCのマイクとスピーカーはミュートにしておく必要があります。 3台以上の拡張は不可

- 連結ケーブル(YCBL-DC3M 別売4,440円)
- •ACアダプタ(YPS-USB5VJ 別売4,440円)

オープンスペースでの使用





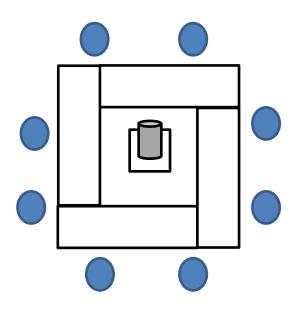
同時押し

周囲の雑音などが気になる場合はSound Cap機能で収音範囲を約1mに制限



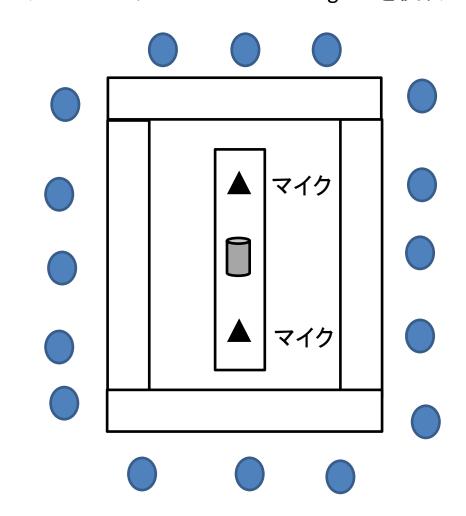
- ②MeetingOwl Pro 税込組価 126,500円
- •360カメラ+スピーカーフォンー体型
- USB-A接続(要 電源接続)
- 音声:1~10人程度(~2.5m以内推奨~半径5.5m)
- カメラ:360度パノラマカメラ、音声検知で話者をカメラが追随(最大4分割)
- ※MeetingOwlのカメラのみをZOOM上でアクティブにし、音声は別の機器で収音した場合でもカメラは話者を追随するので音声検知の360°カメラとしても利用できますが、離れすぎるとカメラの映像追随にラグが発生します。

基本使用例



2.5m以内推奨

他のマイクとの複合使用例 (360°カメラとしてのみMeetingOwlを使う)



6~30人の対面参加を想定した機器

人数についてはあくまで目安です。 座席の配置に増減します。

③ヤマハ YVC-1000 1台



+

④拡張マイクYVC-MIC1000EC×1~4台

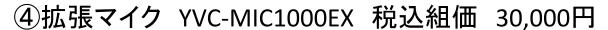


- ③ヤマハ YVC-1000 税込組価 114,400円
- ●8人規模の会議(~3m以内推奨~最大5m)

●拡張性

- 拡張マイク 4個まで追加可能(最大5つ)
- ・外部マイク、外部スピーカー接続(RCAピン)
- ・PCとはUSB-A接続(要 電源接続)





●拡張マイクを増設することで40人規模の会議も対応

https://sound-solution.yamaha.com/products/options/yvc-mic1000ex/index#tab

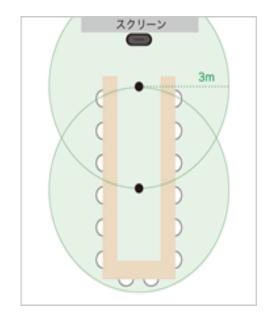


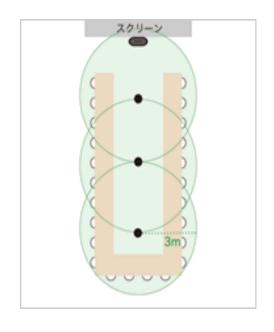


第18回オンライン授業情報交換会 角野先生の実践例で活用されています。

コの字型形式





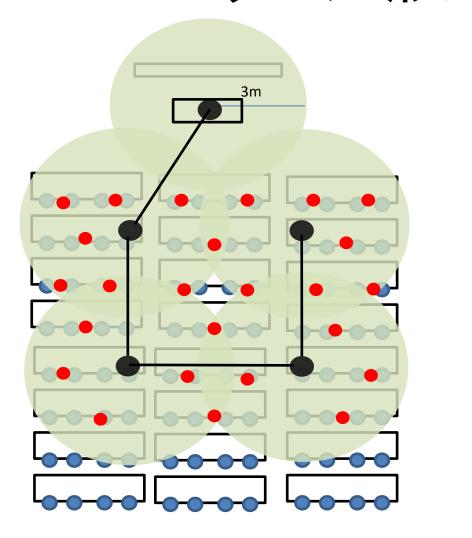


8名 •YVC-1000×1台

14名 •YVC-1000×1台 •YVC-MIC1000EX×1

24名~40名 •YVC-1000×1台 •YVC-MIC1000EX×2~4

スクール形式



- 拡張マイク
- 受講者

スクール形式の場合 人と人との距離を踏まえると30人程度が限界か

30名以上のスクール形式の場合は・・・

会場の音響機器での拡声が必要



こまめな消毒等の予防措置が必須

MICER - PRO MK-10W ブラック色/ホワイト色 税込組価 35,700円

- ・スピーカー内臓の「拡声器」なので設備がない 場合でも使用可能
- ・フル充電で連続6時間
- ・ハウリングしないことが売りですが、狭い場所で 2つ以上同時に使用するとハウリングします。

- •YVC-1000+拡張マイク1つ(合計2つ)
 - 1) 距離3mの音声の聞こえ方
 - 2)マイク位置からそれた発言の聞こえ方
 - 3) 拡声器を使用した場合の聞こえ方 (マイクからスピーカまで10m)





- MeetingOwl Pro
 - 1)3mの距離の音声とカメラ映像



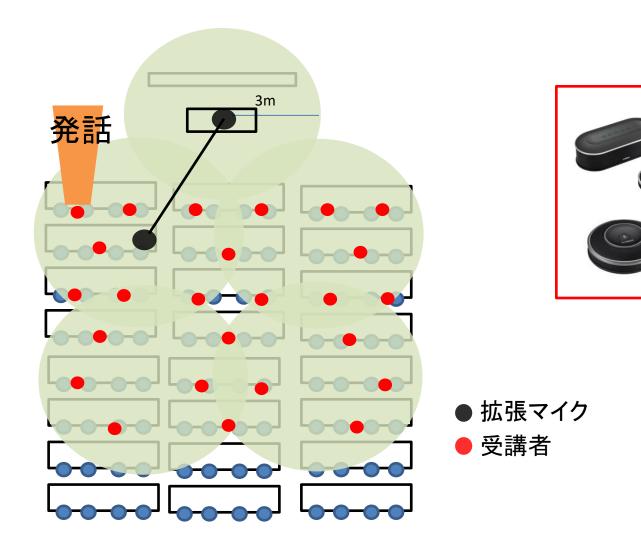
- •YVC-1000+拡張マイク1つ(合計2つ)
 - 1) 距離3mの音声の聞こえ方
 - 2)マイク位置からそれた発言の聞こえ方
 - 3) 拡声器を使用した場合の聞こえ方 (マイクからスピーカまで10m)



- MeetingOwl Pro
 - 1)3mの距離の音声とカメラ映像



2)マイク位置からそれた発言の聞こえ方



- •YVC-1000+拡張マイク1つ(合計2つ)
 - 1) 距離3mの音声の聞こえ方
 - 2)マイク位置からそれた発言の聞こえ方
 - 3) 拡声器を使用した場合の聞こえ方 (マイクからスピーカまで10m)

- MeetingOwl Pro
 - 1)3mの距離の音声とカメラ映像



- •YVC-1000+拡張マイク1つ(合計2つ)
 - 1) 距離3mの音声の聞こえ方
 - 2)マイク位置からそれた発言の聞こえ方
 - 3) 拡声器を使用した場合の聞こえ方 (マイクからスピーカまで10m)





- MeetingOwl Pro
 - 1)3mの距離の音声とカメラ映像

ここからはカメラとマイクをMeetingOwl Proに切り替えてお話します。



「東大生協から現状の報告とお願い」

http://www.utcoop.or.jp/news/news_detail_5672.html

食堂の感染予防対策

http://www.utcoop.or.jp/news/news_detail_5665.html

- 公費での(オンライン)注文

商品情報や注文方法については、以下からも確認できます。 ご注文については、メールやオンラインでも承っております。 公費でのご自宅への発送(送料有)をご希望の場合は、店舗へ直接ご注文ください。

http://www.utcoop.or.jp/news/news_detail_5655.html